

# 海況速報

平成9年度 第5号 (通算 No.59)  
平成9年12月25日  
北海道立水産試験場

内容についての問い合わせは

中央水試海洋部 0135-23-4020

## 11月下旬～12月中旬の海況

### 【日本海海域】

観測期間中に大寒波が襲来し、今期の観測は欠測点が多くなりました。

本道西岸には、前回(10月)に引き続き暖水渦(中心:200m層水温3℃以上)が積丹半島西方はるか沖にあるようです。この暖水渦の本道側には、100m層では5℃以下の冷水域が形成されています。

前回、瀬棚西方、北緯42度30分線を北上する対馬暖流の流量は大きく減少していましたが、今回、この流量はほぼ全平均並に戻っていることがわかりました。

水温について見ると、津軽海峡以北の暖水渦・冷水域を除いたところでは、累年平均(\*1)に比べ表面・50m層では+1～+2℃のところが多くなっていますが、100m・200m層では-2～0℃のところが多くなっています。津軽海峡西口の対馬暖流内では、累年平均に比べ、100m層以浅では-0.8～0℃ですが、200m層では+2.7℃と高くなっています。また、北緯44度30分線の武蔵堆の南側では、各層とも累年平均に比べ+1.1～+3.4℃と、この海域だけ全層で累年平均を上回っています。

余市における10月下旬以降12月中旬までの沿岸水温(旬平均)は、平年値に比べ、10月下旬の-0.5℃から12月中旬の+0.8℃の間(「やや低い」から「やや高い」の間)で推移しました。

### 【道東太平洋海域】

前回(10月)、北緯41度以北の海域に入り込んでいた大きな暖水塊(中心:200m層水温8℃以上)は、大型のまま勢力を保ち続け、前回よりも北北東に移動しました。このため、暖水塊と道東沿岸の間が前回よりもさらに狭くなり、千島列島沿いに道東沿岸へ南西方向に流れる親潮の流路をさえぎる形になっています。また、襟裳岬南南東に200m層で5℃以上、100m層で8℃以上の暖水域が形成されています。

水温について見ると、累年平均に比べ、道東沿岸沿いでは各層0～+2℃の範囲内が多くなっています。また、この他の海域でも、暖水塊・暖水域があるために、水温の高いところが多くなっています。

### 【道南太平洋海域】

下北半島に近いところの観測点が欠測のため、通常、津軽暖流の最も水温の高い部分が不明となっています。道南太平洋海域では、前回(10月)以上に200m層で水温5℃以下

の親潮の影響が広がりました。100m層においても、前回は水温7℃以下のところはありませんでしたが、今回は水深の深いところで7℃以下になっています。このように、親潮の影響が強く残っているのは、前回同様に、津軽暖流が渦モード(\*2)になっていないので、津軽暖流の影響が北海道側には大きく及んでいないためと考えられます。

水温について見ると、累年平均に比べ、100m層では水深の深いところで-5.5~-4.0℃、恵山岬南東沖で+2.7℃となっている他は、全域の各層で-2~0℃の範囲内のところが多くなっています。

### 【オホーツク海海域】

観測期間中に寒波に見舞われ、紋別沖の観測線よりも東側の観測はできませんでした。

宗谷海峡から本道オホーツク海沿岸部に沿って流れる宗谷暖流（この場合水温6℃以上）は表面では東経142度30分以東には見られなくなりました。しかし、この宗谷暖流は潜流となって、50m・100m層では紋別沖までは流れていることが確認できます。一方、表面・50m層では東カラフト寒流と見られる水温4℃以下の水が、西は東経142度30分まで、東は、少なくとも紋別沖まで達しています。この状況は、前年同期の場合とよく似ています。

水温について見ると、累年平均に比べ、表面では0~2℃の範囲内にあるところが多くなっています。その他の層では、累年平均に比べ、紋別のはるか沖合の50m層でほぼ+2℃になっていることを除けば、-3~0℃の範囲内に入るところが多くなっています。

---

	資 料	〔観測期間〕
稚内・網走水試（北洋丸）	平成9年12月9日	~同12月10日（オホーツク海海域）
釧路水試（北辰丸）	平成9年12月2日	~同12月7日（道東太平洋海域）
函館水試（金星丸）	平成9年11月25日	~同11月28日（道南太平洋海域）
中央水試（北洋丸）	平成9年12月5日	~同12月5日（道北日本海海域）
中央水試（おやしお丸）	平成9年11月25日	~同11月29日（道西・道北日本海海域）
中央水試（おやしお丸）	平成9年12月13日	~同12月14日（道西日本海海域）

---

\*1: 平成元(1989)年~平成8(1996)年までの平均値を使用しました。

\*2: 津軽暖流が北海道沿岸近くまで大きく蛇行してから三陸方向へ流れる状態。

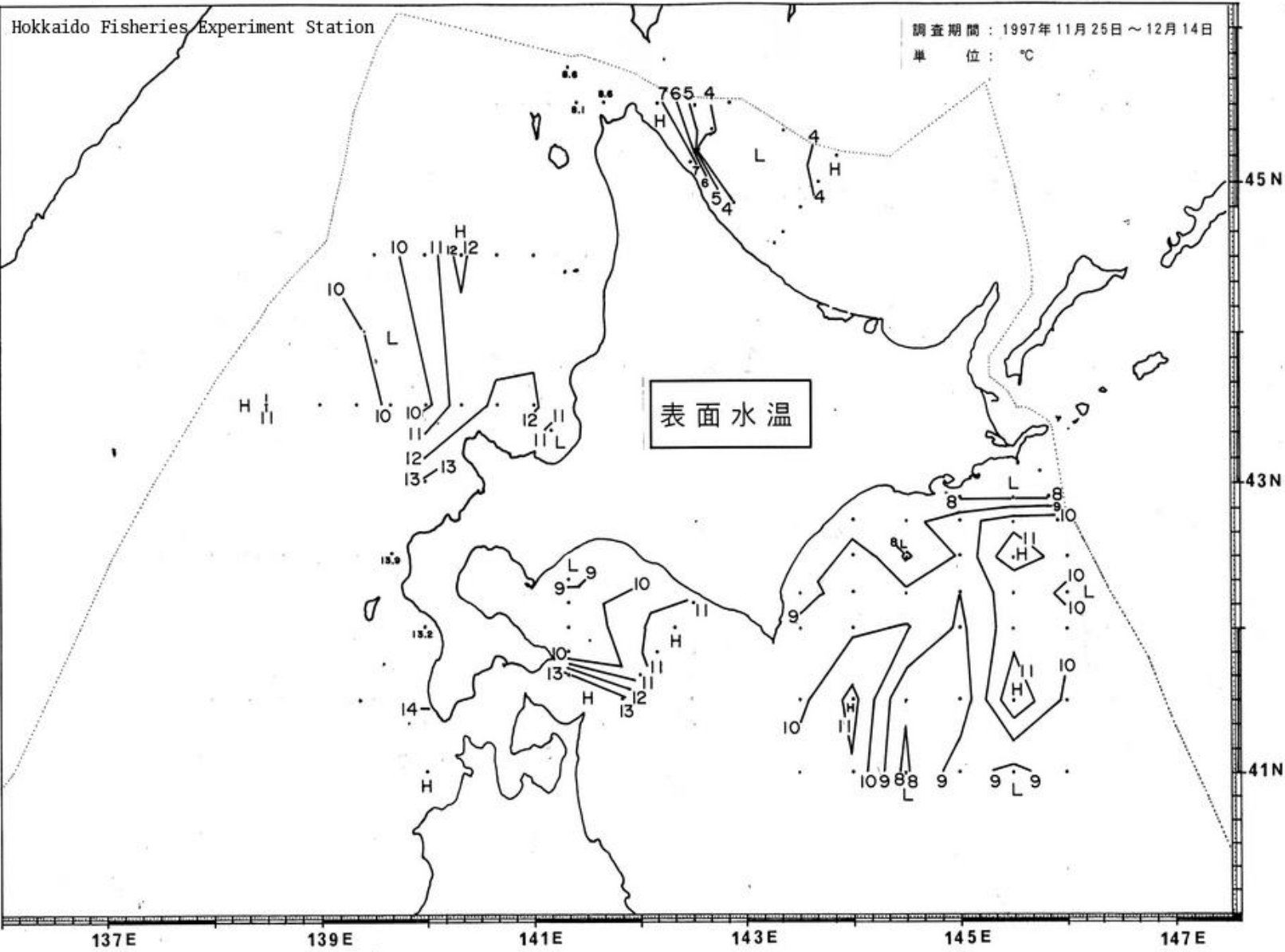
(中央水試 海洋部)

Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1997年11月25日～12月14日

単位：℃

表面水温





Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1997年11月25日～12月14日

単位：℃

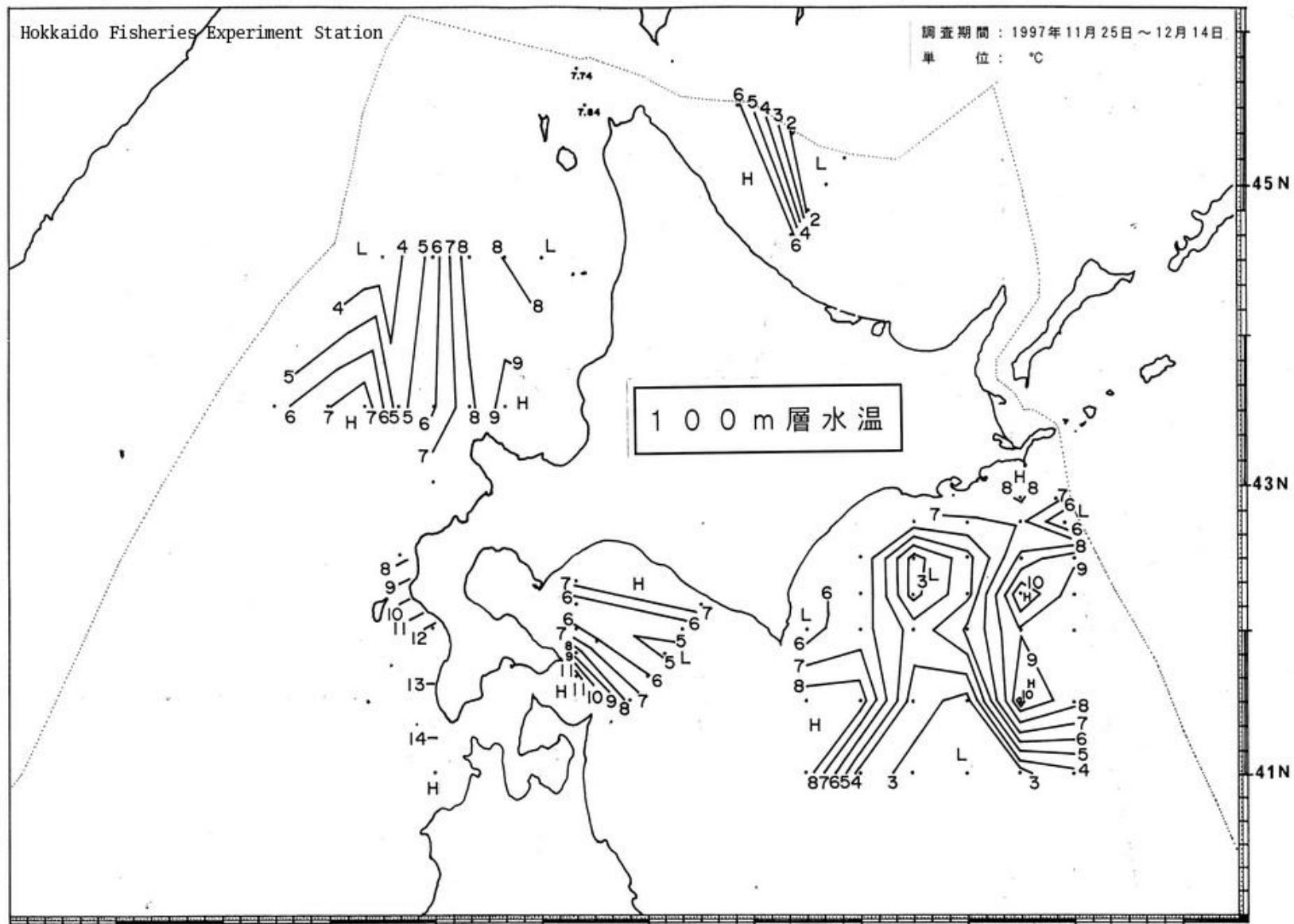
100m層水温

137E 139E 141E 143E 145E 147E

45N

43N

41N



Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1997年11月25日～12月14日  
単位：℃

200m層水温

